

放射線腫瘍科

主な対象疾患

脳腫瘍、頭頸部腫瘍、食道癌、肺癌、乳癌、肝臓癌、膵癌、子宮頸癌、前立腺癌、直腸癌、悪性リンパ腫 など

リニアックを用い、全身どの部位でも治療が可能です。

診療科の特徴

- ・疾患に合わせて、3D-CRT、IMRT、SRTを使い分け、高精度治療を行っています。
- ・粒子線治療など他院での治療方法が最適な場合、その旨の説明と紹介を行っています。
- ・放射線腫瘍科への紹介（放射線治療依頼）は、地域医療連携室を通して原疾患の主科へご依頼いただきますようお願いいたします。

適応についての悩む場合は、地域医療連携室を通して放射線腫瘍科宛てに先にご相談いただくことも可能です。

メッセージ

近年の放射線治療は治療機器、治療技術の進歩に伴い、より少ない負担で効果的な治療ができるようになってきています。画像診断を含めた放射線治療適応の相談もお受けしております。いつでもお気軽にご相談ください。

主任医長
瀧澤 大地

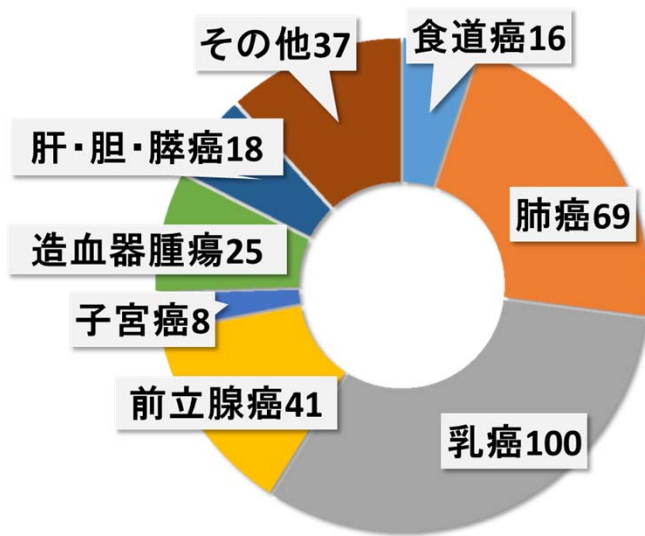
診療実績

当院では毎年300件程度の放射線治療を行っております。

以下のグラフで示した腫瘍以外にも脳腫瘍、皮膚腫瘍など、多種多様な腫瘍の治療を行っております。

エックス線という太陽光の紫外線よりもエネルギーの高い光のビームを用い、癌細胞にダメージを与えます。根治的治療以外にも疼痛緩和、腫瘍出血の止血など様々な目的に用いられる。

高齢者の方でも、治療を受けるうえでの負担が小さくてすむことが特徴です。



医師紹介

常勤

主任医長 瀧澤 大地 (たきざわ だいち)
放射線治療専門医、医学博士
がん治療認定医

非常勤

筑波大学教授 櫻井 英幸 (さくらい ひでゆき)

国際医療福祉大学教授

大西 かよ子 (おおにし かよこ)

◆お問い合わせ◆

(株)日立製作所日立総合病院

地域医療連携室

〒317-0077 茨城県日立市城南町二丁目1番1号

TEL: 0294-23-8343

FAX: 0294-23-8412